

社会福祉法人 十字の園

ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15章)

発行：(福) 十字の園本部事務局
理事長 平井 章住所：〒431-1304
静岡県引佐郡細江町中川 7220-11
tel 053-439-9100
fax 053-437-1352

ただで受けたのだから、ただで与えなさい

(マタイ福音書 10章)

理事長 平井 章



理事長

前号の第一面に森本節夫氏は、これからの十字の園の課題として『聖隷福祉事業団から受け継いだ、また「十字の園」の目指した法律・制度のない中での福祉の展開を今一度思い出し、原点に立ち返っての福祉の創造を求められているのでありましょう』と記しています。この言葉を跡に、森本氏は8月末をもって理事長を退任され、9月より私が理事長として任を受け継ぐことになりました。よろしく願い申し上げます。

改めて「十字の園の原点」に思いを寄せて、十字の園30周年記念誌を紐解きました。その中で当時の理事長綿鍋義典氏は、『浜松ディアコニッセ母の家が聖隷の中に設立されたこと、ハニ姉妹のご努力とドイツの「母の家」の姉妹方のご協力によって献金が集められ十字の園老人ホームの建物が出来たこと、敷地も聖隷の理事会の全員一致の議決によって無償で譲渡して下さったこと、最初の職員は全員が聖隷から移ってきた人たちであること、新法人である「十字の園」が聖隷のみなさんの祝福のうちに誕生したこと。これらの、十字の園誕生にかかわる事柄の一つひとつが、すべて長谷川先生と同志達のディアコニー運動に寄せる思いと祈りの中で、あるいはまた、聖隷精神の純粋性を守りたい、残していきたいという願いのなかで実現してき

たことなのです。』と記しています。さらに、『十字の園の精神は即ち聖隷の精神』との言葉も記されています。

今年の9月に『聖隷福祉事業団の源流～浜松バンドの人々』(蝦名賢造著)の本が評論社より出版されました。この最終章は「聖隷浜松病院の誕生」。追章に「保養園とディアコニッセ」が加えられ、「日本最初の特別養護老人ホーム」で閉じられています。今後の十字の園の歩むべき方向を考えると、十字の園の原点を見つめるとき、必読の本となります。十字の園の源流は、この聖隷の源流に遡るのです。ややもすると昔話や語り種になってしまいがちですが、この基本の姿を見失ったとき、十字の園の立ち行く道も見失うこととなります。

1961(昭和36)年1月20日に定員30名で始められた十字の園の働きは、来年で40年目となります。折しも、介護保険が始まり、高齢者福祉の節目の年にもなります。社会福祉事業に「経営」の言葉も出てきました。しかし、『ただで受けたのだから、ただで与えなさい』のみ言葉と、ハニ姉妹の『愛があるとき、犠牲は犠牲ではなくなり、変化して喜びとなります』の言葉をかみしめて行きたいと思えます。

♪ モットー ♪

日本キリスト教団 遠州栄光教会牧師 飯島 英雄

モットーという語を簡単な字引で引くと「標語、座右の銘」と出ています。つまり、わすれてはならない自分の生き方をひと言でいいあらわしたものです。では私たちの十字の園のモットーは何でしょう。モットーはあるのでしょうか。

介護保険制度がいよいよ始まるうとして、いろんな業種からの参入が伝えられています。けれども十字の園は、仕事になりそうだからとか

業績拡大につながりそうだからということで始められたわけではありませんでした。

モットーがあったのです。社会福祉法人十字の園設立趣意書(1960年12月)には、「不安な日々を送る老人や、殊に病弱の不幸に泣く老人」のためにこの施設を建設すると記されています。趣意書にはキリスト教信仰のことは触れられてはいませんが、もちろん聖書の信仰から押し出されてこの働きが始められたのです。「初心忘るるべからず」というではありませんか。(理事)

『謙遜』『謙虚』を大切にした綿鍋さん

故 綿鍋 義典氏



<略歴>

1928.12/4 横浜市で生まれる。
 1953年 聖隷保養園に来る。
 (当時は就職とは言わなかった)
 1962年 十字の園発足するに伴い
 聖隷から十字の園へ。
 1971年 故鈴木生二氏が御殿場十
 字の園に転出後、浜松十
 字の園施設長に就任。

1988年 故鈴木生二氏が病氣辞任後、十字の園理事長
 に就任。1996年 病氣療養のため辞任。
 1999年 8月6日 聖隷三方原病院ホスピスにて逝去。

§ 感謝をこめて一言 §

- ☆手術後に病室でお会いした際、御自分のことよりも私のことを心配して下さい、逆に励まされました。もっとご指導頂きたかっただけに残念でなりません。 青木克文
- ☆夜勤の日、わかば保育園から帰って来る私の娘を優しく抱いたり写真を写して下さいたり、公私共にお世話になりました。 石埜和子
- ☆召天する一カ月ほど前にお見舞いに伺い、帰り際に最後の別れの握手をした。それは全面改築中の御殿場を頼むと受け取った。上野貢一

☆夜勤明けの朝も準夜勤で帰る頃も、いつもホームの中に綿鍋さんの姿が在りました。いつでも臨戦態勢だったのですね。 尾崎国子

☆「私達に示して下さいどんな小さな行為にも感謝を忘れてはいけません」といつもお礼の手紙をお書きになっていました。 加藤はる

☆まことに一言では言い表せない、感謝の気持ちで一杯です。 清水 実

☆何時も口にされていた言葉に「謙虚な気持ちで在園者のお世話をさせていただきたい」この言葉はこれからも大事にします。 杉浦 傳

☆『平井君の欠点は、器用で何でもできちゃう事。謙遜が大事だよ』が私への助言。神への信頼と服従を実感できる人でした。平井 章

☆信州の病院で働いていた私が、十字の園で働きたいとお手紙したところ、はるばる家まで来て下さった。忘れられません。 廣村 暁

☆20数年前の面接中のこと、私が机の上の小さなアリを指でつぶそうとした時、綿鍋園長さんは小さな声で「〇〇」。その言葉は聞き取れませんでした。私のした事が恥ずかしく、今も心を痛めています。優しい心をいつも忘れないで生きたいと思います。 渡邊和子

思いがけないボランティアで思いが実現した

これがホンダ(本当)の車・椅子

浜松十字の園：介護室

本田技研労働組合浜松支部 [ホンダリポートホットライン] (担当者森俊郎様、皆見昭夫様) により、6月28日、2台の車椅子を無料で改造して下さいました。既製品の車椅子に乗用車のシートを利用したものです。最初見た時「何だこれは?」と思いましたが、実際に乗ってみたらいい感じ。乗っているお年寄りも、まるで女王様のように。



入れ歯に名前を...

浜松十字の園：看護室



「入れ歯に名前を」と浜松技師会に申し入れたところ応じて下さいました。9月26日、7名の技師さんが多くの器材を持ち込んで、2時間くらいの中に、25名の利用者の入れ歯にきれいに名前が入りました。もう入れ歯が迷子になっても心配はありません。本当に感謝!

地域社会の幸せを願う在宅福祉事業

十字の園福祉サービスをご利用ください

◎デイサービスセンター

◆ [B型] 日帰りで週一回、体が弱い、ねたきりなどのお年寄りを支援します。

[E型] 日帰りでほぼ毎日、痴呆性老人などのお手伝いをさせていただきます。

《浜松》デイサービスセンター みをつくし (E型)

☎053(430)4530

受付担当者: 澤木 富子

《アドナイ館》細江デイサービスセンター (B型)

☎053(439)1212

受付担当者: 鈴木 晶子

《御殿場》御殿場デイサービスセンター (B型)

☎0550(83)1999

受付担当者: 井部 里美

(E型) 本年12月事業開始

高根デイサービスセンター (サテライト型)

☎0550(84)6021

受付担当者: 杉山 克代

《伊豆高原》2000年4月開設予定 (B型)

◎ホームヘルパーステーション

◆ 介護や身の回りのお手伝いが必要なお年寄りのお手伝いをさせていただきます。

お世話の内容: 病院付き添い、入浴介助、

食事、買い物、掃除、洗濯など

《ヘルパーステーション ほそえ》

(浜松の十字の園) 指定訪問介護事業所

☎053(430)4510

受付担当者: 山本 理恵

《御殿場十字の園》

ヘルパーステーション指定訪問介護事業所

☎0550(83)1999

受付担当者: 岩崎美恵子

《伊豆高原十字の園》

ヘルパーステーション指定訪問介護事業所

☎0557(51)7833

受付担当者: 重永 仁美

◎ショートステイ

◆ 原則として7日間以内とし、必要な場合は1カ月以内で延長することもできます。虚弱老人、ねたきり老人、痴呆性老人を支援します。

《浜松十字の園》ショートステイ

☎053(436)9535

受付担当者: 水澤 優

《御殿場十字の園》ショートステイ

☎0550(83)1999

受付担当者: 井部 里美

《伊豆高原十字の園》ショートステイ

☎0557(54)1613

受付担当者: 近藤 忠一

◎配食サービス事業

《伊東市配食サービス》

☎0557(54)1613

受付担当者: 鈴木 啓之 (伊豆高原十字の園)

◎老人介護支援センター

◆ 在宅サービスの利用や介護方法などの相談指導をさせていただきます。

《御殿場市在宅介護支援センター》

☎0550(83)2003

受付担当者: 岩田 和幸

《伊東市》城ヶ崎在宅介護支援センター

☎0557(51)4165

受付担当者: 工藤 公憲

東松原町在宅介護支援センター

☎0557(38)4165

受付担当者: 木村 英一

◎老人福祉相談所

◇ 浜松十字の園 ☎053(436)9535

◇ 御殿場十字の園 ☎0550(83)1999

◇ 伊豆高原十字の園 ☎0557(54)1613

◆ 十字の園で育てられた心と技術をたずさえて、あなたの介護の相談にお応えします。

☆あなたの居宅サービス計画・ケアプラン作成

各事業所の介護支援専門員が要介護状態 (ねたきり・痴呆性老人) 又は要支援状態 (要介護状態になるおそれがある状態) の高齢者に対し、居宅サービス計画・ケアプラン作成など居宅介護支援をさせていただきます。在宅サービスの選択をするのはあなたです。

◇ 浜松十字の園居宅支援事業所 ☎053(436)9535 担当者: 辛嶋 芳子

◇ 御殿場十字の園居宅介護支援事業所 ☎0550(83)1999 担当者: 未定

◇ 伊豆高原十字の園居宅介護支援事業所 ☎0557(54)1613 担当者: 鈴木 幸子

施設往来 それぞれの地域で

〈浜松十字の園〉～Y.K特派員

ある日私は、今流行の“ひのきの香”のハーブエッセンシャルオイルを制服の裾につけて出勤しました。寮棟に郵便配りに歩いていくと、利用者の方が呼び止め、“お宅は製材所をやっているかね”“?”“それじゃあ新築かね”

いずれも違うのですが、一滴でこの効果なら、一瓶まるごと旧館部分に振りかけたなら気分は全面改築、新築気分になるのかな……。

〈御殿場十字の園〉～H.T特派員

全面改築工事が刈調に進んでおります。一階の壁面はタイル張りに、二階三階の壁面はピーチカラーに仕上がりました。早いもので11月中旬には引越しが予定されております。

完成後の運営の要はユニットケアです。ユニットケアは「施設をいくつかのグループに分けて小規模化する形態」、流れ作業的なケアから「生活を一緒にしていく」ケアと言われています。普通の家庭感覚を大切にしたいと思います。

〈伊豆高原十字の園〉～A.K特派員

エデンの小道の柿の実が色づいてきました。9月15日の大イベント……アブラハムの会が終わり、ホッと一息。今年は焼き芋の模擬店が大盛況で、数万円の売上があったそうです。

伊東市では市議選があり、入居者の皆様も、不在者投票を思い思いの方に投票していました（立候補者が多かった事もあり大変でしたね）。

次の行事は、秋の大運動会……紅・白どちらが優勝するか？ フレー・フレー・ガンバレ！

〈アドナイ館〉～A.S特派員

今年の秋は、ざわざわしています。引越しやさんのトラックが荷物をもって行ったと思うと、新しい荷物を運んできます。

召された方、住まいを移られた方と、お別れに涙して、新入居の方との新しい出会いに感謝してと、アドナイ号は浮き沈みしつつ2000年に航路を定めます。介護保険の大波で、タイタニックにならないように……。 (古いな。。。)

〈法人本部事務局〉～M.O特派員

ある夏の夜のこと、一匹の小さくて、とてもかわいい猫が我が家に迷い込んで来た。それはそれは元気良く、一日中外をかけ回って遊び、そして良く食べ、よく寝る。そこで付けた名前が“遊”（ゆう）。

今後、介護保険導入に向けて、今までのように利用者を待っている仕事から、“遊”のように一日中外を駆け回って仕事を得る～意識の転換をせざるをえないのではないかな。それ行け！

人事往来 喜び・悲しみ

〈理事長退任〉 森本 節夫 8/31

これまでのご苦労に対し心より感謝致します。

〈理事長就任〉 平井 章 9/1

(浜松十字の園 園長兼務)

〈結婚〉 †幾久しくお幸せに！ †

☆浜松十字の園：

田力香織（介護士）7/24 [旧姓：土屋]

田代美和（介護士）9/11 [旧姓：大石]

☆御殿場十字の園

加藤智美（相談員）9/13 [旧姓：茂谷]

☆アドナイ館

加藤奈苗（介護士）10/6 [旧姓：大城]

〈弔慰〉 †謹んでご冥福を祈ります †

☆社会福祉法人十字の園元理事長

浜松十字の園元園長：綿鍋義典様

8月6日ご逝去致しました。

ご支援お願いします!!

〒431-1304 静岡県引佐郡細江町中川 7220-11

社会福祉法人 十字の園

理事長 平井 章

銀行振替 静岡銀行細江支店 普通 0015345

◆ 予定 (10～12月) ◆

10月 法人施設運営会議

11月 理事会・評議員会

御殿場～総合福祉施設献堂式

伊豆高原～デイサービス施設整備

・現場説明 ・入札

12月 御殿場～デイサービスE型開始

ケアハウス施設整備着工

伊豆高原～デイサービスB型着工予定

十字の園大会 (於：「森の家」浜北市)

主題「伝えるべきものは何か」

～聖隷史関連資料を通して～

講師：島田愼平 (元聖隷エデンの園園長)

〈あとがき〉

病气療養のため退任された森本節夫氏の企画によりこの機関紙を発行したことを覚えて、より良い機関紙作りに励みます。昨年度から継続している御殿場施設整備計画、今、計画している伊豆高原デイサービス施設整備計画、それから介護保険制度に向けての法人経営など、平井新理事長に多に期待しています。

ご逝去された綿鍋元理事長を偲んで記された職員の一言一言は十字の園が大切にしたいことです。

各施設の在宅福祉事業は年々充実しており、どんなニーズにも応えるように努めましょう。 [Y]